

第2回 共生社会を考えるシンポジウム

～地域資源を知り、多様な働き方を科学技術の視点から考える～

2月29日(土)

13:00-16:30

場所:スターピアくだまつ

(山口県下松市中央町21-1)



【概要】 少子高齢化の中、みんなが主役の共生社会の実現を目指すには、地域資源を知り、相互に機能するエコシステムの形成が不可欠です。ここでは、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の先駆的な企業の働き方に触れ、福祉・医療・教育・産業などの地域資源を知って、科学技術の視点から「地域のこれから」をみんなで一緒に考えてみませんか？

【内容】 ①D&Iの先駆的な企業関係者による講演(キーノート・スピーチ)
(株)沖ワークウェル, 日東ひまわり尾道(株), サンアクアTOTO(株)

②福祉と科学技術の今と未来に関する講演(ライトニング・スピーチ)
「山口労働局」「出光興産徳山事業所」「山口障害者職業リハビリテーション研究会」「山口県立周南総合支援学校」「NPO法人コミュニティ友志会」「周南つなぎびとの会」「ボーカリストLino」「学生インターンシップ報告(ソニー・太陽(株))」など

③スイッチ・支援機器(視線入力装置など)の展示・実演

④パネルディスカッション, 質問コーナー

【募集人数】 100名(参加費無料. 事前登録不要.)

【対象者】 ・小学校高学年, 中高生, 大学生, 一般の方, 社会貢献に興味がある方
・企業, 社会福祉法人, 行政機関, 教育機関の方
・組織の多様性や障害者雇用に関心を持つ方

【お問合せ】 徳山工業高等専門学校 機械電気工学科 三浦研究室
[Mail] miura@tokuyama.ac.jp

【主催】 徳山工業高等専門学校 **【共催】** 徳山大学

【後援】 山口県教育委員会

この事業は、科学技術振興機構科学技術コミュニケーション推進事業・未来共創イノベーション活動支援事業「共生人材育成エコシステムの構築」によるものです。